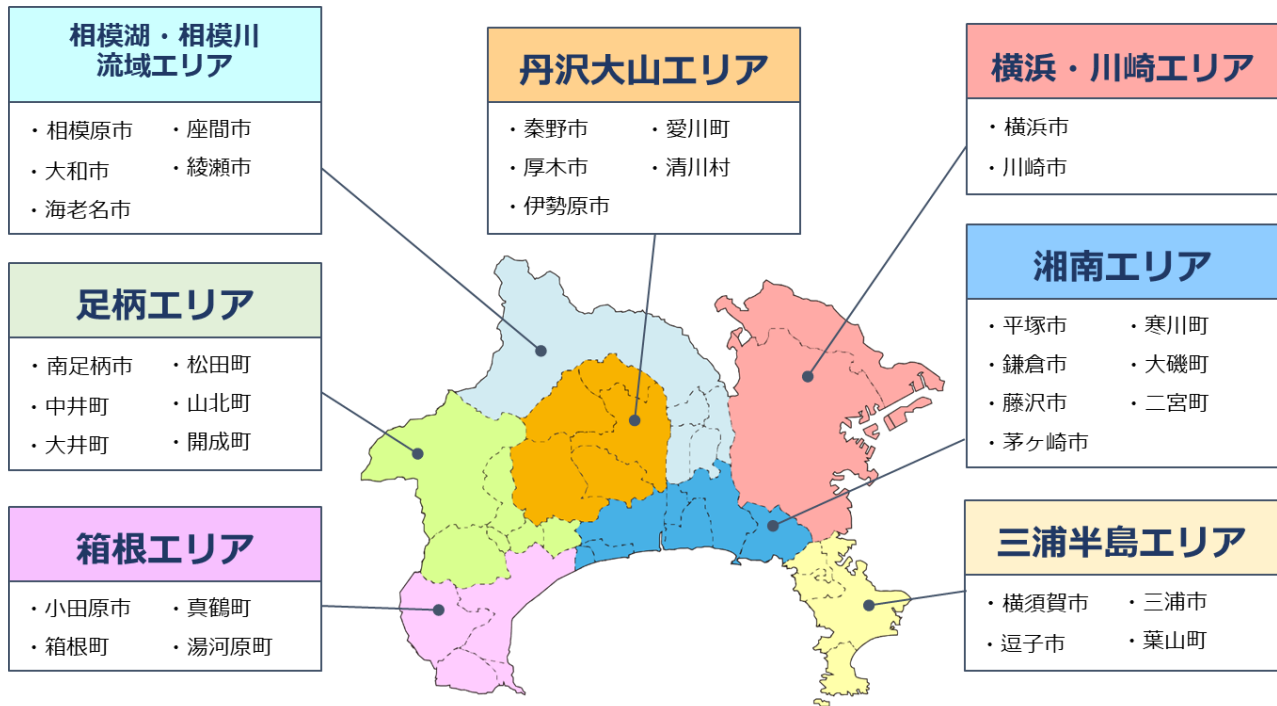


神奈川県観光振興計画の骨子案について

- 1 計画の趣旨
- 2 計画期間
- 3 日本における観光をめぐる状況
- 4 神奈川県における観光をめぐる状況（現状及び課題）
 - (1) 観光統計の状況（県全体）
 - 観光消費総額（2019年：1兆1,148億円、2020年：6,529億円）
 - 宿泊者数（2019年：2,388万人泊、2020年：1,513万人泊）
 - 入込観光客数（2019年：2億467万人、2020年：1億849万人）
 - 外国人旅行者の県内訪問者数（2019年：250万人）
 - (2) 新型コロナウイルス感染症による影響や特徴（県全体）
 - (3) 地域別の状況（現状及び課題） 7エリア
 - 横浜・川崎エリア
 - 箱根エリア
 - 湘南エリア
 - 丹沢大山エリア
 - 三浦半島エリア
 - 相模湖・相模川流域エリア
 - 足柄エリア



(4) 観光統計から分かる本県の強み・弱み（新型コロナウイルス感染症の影響を含む）

5 データ等を踏まえた取組の方向性

- 県全体
- 横浜・川崎エリア
- 箱根エリア
- 湘南エリア
- 丹沢大山エリア
- 三浦半島エリア
- 相模湖・相模川流域エリア
- 足柄エリア

6 計画における数値目標

- 観光消費総額
- 消費単価
- 入込観光客数
- 延べ宿泊者数

7 計画における重点的視点

- (1) 持続可能な観光（環境等に配慮した経済成長）
- (2) データを根拠とした施策の展開
- (3) 地域の特徴や意向に沿った支援施策の展開

8 重点的視点を受けた施策体系

- (1) 基本施策1 地域ごとの客観的データ等の活用
- (2) 基本施策2 地域の観光資源の発掘・磨き上げや人材育成
- (3) 基本施策3 受入環境の整備
- (4) 基本施策4 地域の意向や特徴（データ）を踏まえた国内外へのプロモーション
- (5) 基本施策5 観光関連産業の成長促進

9 計画の推進体制